



## 「九州大学エネルギーウィーク 2022」を開催

2050年の脱炭素社会達成を目標とし、2030年に46%の温室効果ガス削減達成を目指すことを我が国は2020年10月に世界に向け宣言しました。九州大学は2021年11月に指定国立大学法人に指定され「総合知で社会変革を牽引する大学」として、最優先で取り組む社会的課題の1つである「脱炭素」を掲げています。

この度、本学では令和4年1月24日から1月28日に、「エネルギー分野の英知が垣根を越えて結集 グリーンイノベーションの未来を目指して」をテーマとし、グリーンイノベーションと脱炭素社会に向けた展望や課題など、最新の研究成果を交えて参加者同士が議論を深め合える場となる「九州大学エネルギーウィーク 2022」を開催致します。

また、本年度から九州地区における脱炭素社会の推進及び再生可能エネルギーの社会展開等を目的とする「九州地区再生可能エネルギー連携委員会」の設立に伴い、九州地区各国立大学の脱炭素化への取り組みを紹介する「再生可能エネルギー連携フォーラム」を開催します。

### 九州大学エネルギーウィークについて

毎年1回、1月最後の週を起点に、エネルギーに関するシンポジウム「九州大学エネルギーウィーク」を開催します。

このシンポジウムは、本学のエネルギー関連部局が連携して、「未来エネルギー」を中心テーマとする国際ワークショップ、産学官連携ワークショップなどを開催するもので、エネルギー研究者の国際的なハブ機能を担う交流の場としての役割を果たしています。

国内外で幅広くエネルギーに関わる研究を行っている研究者、学生、産業界、行政関係者など、毎年延べ約2,000名の方々にご参加いただいています。

#### ■ 開催期間

令和4年1月24日(月)～1月28日(金)

#### ■ 会場

オンライン開催（一部ハイブリッド開催あり）

※下記公式HPにて詳細ご参照ください。

#### ■ 申込方法

下記URLよりご登録ください。

<https://q-pit-ew.kyushu-u.ac.jp/ja/program>

なるべく事前のお申込みをお願いいたします。

注) 報道関係の皆さまについても事前のお申込みが必要です。

なお、ハイブリッド開催において、講演者、聴衆もオンライン参加が大半になる可能性があります。



## ■ 主なイベント

【1月24日（月）】

- ・プロローグセッション（エネルギー研究教育機構）
- ・プレナリーセッション（エネルギー研究教育機構）

【1月25日（火）】

- ・アニュアルシンポジウム（カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所）

【1月26日（水）】

- ・I<sup>2</sup>CNER-IMI ワークショップ  
（カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所、マス・フォア・インダストリ研究所）
- ・再生可能エネルギー連携フォーラム（九州地区再生可能エネルギー連携委員会）

【1月27日（木）】

- ・九州水素・燃料電池フォーラム&水素先端世界フォーラム 2022  
（水素材料先端科学研究センター、九州経済産業局）
- ・合同シンポジウム  
（カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所、水素材料先端科学研究センター）

【1月28日（金）】

- ・シンポジウム（持続的共進化地域創成拠点）
- ・シンポジウム（水素材料先端科学研究センター）
- ・合同シンポジウム  
（カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所、水素材料先端科学研究センター）
- ・国際ワークショップ（カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所）

## ■ 公式ホームページ

<https://q-pit-ew.kyushu-u.ac.jp/ja>

---

【お問い合わせ】 I<sup>2</sup>CNER・Q-PIT 共通事務支援室

電話：092-802-6644 FAX：092-802-6939

Mail： [iq-kenkyu@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:iq-kenkyu@jimu.kyushu-u.ac.jp)